

## 「高知県食品ロス削減推進計画（案）」へのご意見に対する考え方（案）

「高知県食品ロス削減推進計画（案）」について、令和3年12月27日（月）から令和4年1月25日（火）まで県民の皆様からのご意見を募集しましたところ、1団体から7件の意見をいただきました。

お寄せいただいたご意見とご意見に対する考え方について、下記のとおり取りまとめましたので、公表します。

ご意見をお寄せいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

該当頁	番号	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
P. 1	1	脚注2の出典名の最後の単語「WORLD」から「D」が抜けている。	ご指摘のとおりですので、修正しました。
P. 1、13、18	2	全体を通して「関わらず」の表記について、間違いではないが、校正で平仮名に直すことが多いと考える。	ご指摘に従い、修正しました。
P. 1、4、5、29	3	食品ロスの重量を多くのページで「t」表記としているが、P5のみ「トン」である。	本文中は「トン」表記、グラフ・図中は「t」表記に統一しました。
P. 6	4	グラフの凡例にある「高熱」は「光熱」ではないか。	ご指摘のとおりですので、修正しました。
P. 5、24	5	「CO <sub>2</sub> 」の標記がP5、24に出てくるが、P5の脚注12のみ、「二酸化炭素」表記となっている。	すべて「CO <sub>2</sub> 」表記で統一しました。
P. 9	6	（レイアウトについて） 食品ロス問題の認知度に関するグラフで県作成の物は国作成のそれと比べ、軸の説明が見にくいように感じる。(n=1,787)というように国にならって括弧で囲んではどうか。	ご指摘に従い、修正しました。
P. 11	7	（計画の内容について） 第2章の未利用食品の活用状況にある「フードバンクの需給のミスマッチ」が非常に興味深く感じた。被災時の救援物資や処理能力を超えるリサイクル品の受け入れなどにも言えることだが、独善的・不要なものを押し付ける先となっては本末転倒となる。フードバンクの理念やマッチングの課題が計画で強調され、今後の効果的な施策につながるものとなれば望ましいと感じる。	本計画では、P.11（3）未利用食品の活用状況及びP.21（2）未利用食品の活用促進において、フードバンク活動の理念や課題に触れており、今後の効果的な施策につながるよう取り組んでいきます。